

## 「地域の連携で取り組む飼料用米活用セミナー」を開催しました

千葉県水田農業推進協議会は、千葉県との共催により「地域の連携で取り組む飼料用米活用セミナー」を開催したところ 130 名の参加がありました。

行政と J A 等が連携した茨城県笠間市と山武地域の取組事例の発表ほか、飼料用米に関する情報提供を行い、会場との活発な質疑応答が展開されました。

今回のセミナーは、今後の地域段階での飼料用米の推進に向けての大きな弾みとなりました。

1 日 時：平成 23 年 2 月 10 日（木）

2 場 所：千葉県農業会館 6 階ホール

3 内 容

(1) **制度等の説明**

ア 農業者戸別所得補償制度について（千葉農政事務所）

イ 新規需要米取組に係る手続きについて（千葉農政事務所）

(2) **地域での取組事例発表**

ア 「笠間市における飼料用米推進の取組」

茨城県笠間市役所 産業経済部農政課主幹 竹江美佐夫氏

イ 「山武地域における飼料用米推進の取組」

山武郡市農業協同組合 販売開発部営農振興課長 小埜昌仁氏

山武市役所経済環境部農林水産課 渡辺利明氏

(3) **情報提供**

ア 「飼料用米専用品種「べこあおば」の品種特性と栽培のポイント」

イ 県における飼料用米取組に係る支援事業について

ウ 全農千葉県本部における飼料用米の取組について（全農千葉県本部）

(4) **意見交換**



会場との活発なやりとり  
J A としての取組を熱く語ります！



飼料用米を食べた鶏の「こめたまご」を  
紹介しました。